

「日々の幸せ」と「豊かさ」を

実感できるまちづくり



播磨町長
清水ひろ子

新年明けましておめでとうございます。各ご家庭におかれましては、夢と希望に満ちた新年を迎えられたことと思います。新しい年が皆さま方にとって、穏やかでお幸せな年でありますように。播磨町では昨年からの地方創生を受け、これからのまちづくりの指針ともなる「まち・ひと・しごと総合戦略」と「人口ビジョン」を策定しています。各方面、各界からの参画を得、まちの「元気づくり」と「人口対策」に対して積極的に取り組み、持続できる自治体として「明るい未来」を創造してまいります。現在作成中の町PRビデオやポスターなども活用し、まちの情報を町内外に発信し、播磨町のよさをもっと多くの人々に知っていただきたいと思っています。

また、今春にはJR土山駅南側も新たな顔を見せることとなります。現在建設中の複合商業施設とそこに誕生する「交流スペース」が、多くの方々にとって素敵な出会いの場、集いの場となり、まちの活性化に大きな役割を果たすよう願うものでございます。

まちの歴史を重ねる中で、残すべきもの、継続すべきもの、新たに創造すべきものをしっかりと見極めながら、住民の皆様に「日々の幸せ」と「豊かさ」を感じていただける「まちづくり」を進めてまいりたいと思っています。本年もどうぞよろしく願います。

新年明けまして

おめでとうございます



播磨町議会議員
藤原 秀策

新たな気持ちで新しい年を迎えられ、皆様のご多幸と本年が素晴らしい年になるようご祈念申し上げます。

昨年、国においては安全保障関連法の成立、TPP協定交渉の大筋合意等の政策の大きな変革が行われると共に原簿の再稼働も始まりました。

このような中、私たち議会も4月の選挙を経て新たなスタートを切っております。しかしながら選挙においては、投票率の低下の下げどまりが見えない、町政への無関心層の広がり、加えて立候補者の不足などといった非常に憂慮すべき状況にあり、これらのことは町村議会においては全国的な傾向であり、非常に大きな検討課題であります。

そして、今、議会はこの現状を真摯に受け止め、議会報告会の開催方法、会議のライブ中継・録画配信などの広報のあり方などの検討を初め、4年前に施行した「議会基本条例」の検証にも取り組んでいるところであります。これからも議員全員が資質の向上に努めるとともに議会の活性化と充実を図り、町民の皆様に関心され、信頼される議会の実現を目指し、努力してまいります。なお、町行政との関係においては、監視する立場であると同時に緊張関係を保持し、町政の発展に寄与していく所存です。

どうか、引き続き厳しさと暖かい御心で、本議会を見守っていただければ幸いです。本年もよろしくお願い申し上げます。

あけまして
おめでとう
ございます

議長 藤原 秀策
副議長 田中 久子
議員(議席順)

- 木村 晴恵
- 大瀧 金三
- 山本 雅之
- 宮宅 良
- 岡田 千賀子
- 松下 嘉城
- 河野 照代
- 神吉 史久
- 小原 健一
- 奥田 俊則
- 藤田 博
- 松岡 光子



公職選挙法により、政治家は、年賀状などのあいさつ状を出すことが禁じられています。ご理解とご協力をお願いします。

